



「選択の種」の推奨運用フロー

選択の種では、日々退院する患者と、月をまたぐ患者のコーディングのチェックができます。両方チェックをすることで効果を最大化することができます。



■日々の運用

D,E,Fファイルを仮作成し、翌日退院の患者について「症例指定」検索にてチェックする



印刷される用紙を退院前に医師にチェックしてもらう



医師のチェック内容を退院会計に反映



■レセプト期間の運用



D,E,Fファイルを仮作成し、入院中の患者について「一括」検索にてチェックする



印刷される用紙を医師にチェックしてもらう



医師のチェック内容を会計に反映